



代表者：代表取締役社長 宗兼 邦生

所在地：広島県広島市西区横川町 3-2-36

業種：小売業

事業内容：生鮮食品、加工食品の企画、加工及び 従業員数：4,326人（男性1,157人、女性3,169人）

ドライグロサリーの小売販売

URL：<http://www.fresta.co.jp/>

設立年：明治20年（1887年）

企業の取り組み状況等

背景

女性社員が多い当社では、従来からダイバーシティが進みやすい組織であったが、立ち仕事などの接客を主とする小売業の性質上、時間的・体力的な不安などを理由に、女性の正社員が退職する割合が高かった。その為、女性が当たり前前に活躍できる職場環境の整備を進める必要性に迫られたことが背景である。

また、社員のみならず、幅広く子育て家庭への支援を行うことで、地域の発展に貢献したいと考えている。

取組

【ダイバーシティマネジメント】

- ・女性社員へのキャリア研修や管理職へのハラスメント研修の実施。
- ・「スマイル社員」（短時間契約社員）の働き方のニーズを尊重しつつ企業における貴重な戦力とするため、「スマイルチーフ」制度を創設するなど、社員が柔軟に働くことができる環境を整備。
- ・産育休取得（復帰）者に対するフォローやノー残業デー（週5回）の実施に取り組む。

【地域貢献】

- ・子育て家庭への経済的支援（1回の買い物につき、3円相当の自社ポイントを加算）
- ・妊娠中や0歳児がいる家庭に対し、宅配サービスの入会金及び利用料を無料化。
- ・食育の推進「子ども料理教室：おいしさスタジオ」の開催

成果

- ・女性比率が向上し（15年前8%が現在27%）、今期女性管理監督者が2名誕生した。
- ・今期は有給休暇取得促進と長時間労働の削減に取り組み、管理職も昨年の2.3倍の有給取得を実現した。（全従業員で年間4,931日分の有給休暇取得が増加した。）

・「女性活躍のグロース企業」として「SMB Cなでしこ資金調達」に基づく融資を実施。

・平成29年12月からは残業が少ない従業員に最大20万の追加賞与を付与する制度をスタートさせ、従業員の働き方改革を実行していく。

・厚生労働省『均等・両立推進企業表彰 均等推進企業部門 広島労働局長優良賞』（平成24年）



ボス

自己啓発やプライベート、子育てや介護という様々な社会的経験を業務のキャリアとしてしっかり活かしてください。その環境を整えることは会社が推進し、同レベルで働きがいのある職場づくりを実現します。

従業員

管理職が先に有給休暇を取得することで、店舗の他の正社員が有給休暇を取得しやすい環境になりました。また、担当者が現場を離れることで、ムダな作業やいらぬ仕事が無くなり、作業改善に繋がりました。